

# 計算工学講演会ベンダー・ユーザーセッション 投稿原稿イメージサンプル

Sample image documents for the Proceeding of Computational Engineering Conference

計算花子<sup>1)</sup>, 工学太郎<sup>2)</sup>

Hanako Keisan and Taro Kohgaku

1) 博(工) 日本計算工学会 会長 (〒113-0023 東京都文京区向丘1-1-2 IFP東大前ビル3階, E-mail: hanako@jcses.org)

2) 工博 計算大学 工学研究科 教授 (〒113-0023 東京都文京区向丘1-1-2, E-mail: taro@jcses.org)

This manuscript shown how to write a proceeding for Vender-User session of Computational Engineering Conference.

**Key Words** : Vender, User, Proceeding, Sample, PowerPoint, Presentation

## 1. はじめに

この資料は計算工学講演会のベンダー・ユーザーセッションへの投稿に際し、現行のイメージを掴んでいただくために作成しました。原稿の規約及び書式は一般の原稿執筆要領(<http://www.jcses.org/koenkai/23/paper.html>)に従って作成していただく必要がありますが、ベンダー・ユーザーセッションで発表する原稿は、PowerPointなどのプレゼンテーションを図表として利用して本文を構成いただいても構いませんので、以下を参考に作成してください。

## 2. PowerPointプレゼンテーションシート利用例

文章だけではなく、PowerPointのプレゼンテーションシート等を図表としてそのまま利用して本文を構成します。



図-1 PowerPoint プレゼンテーションシート例①

## 3. PowerPointシートによる構成

プレゼンテーションの内容に従い、連続して使用した例です。

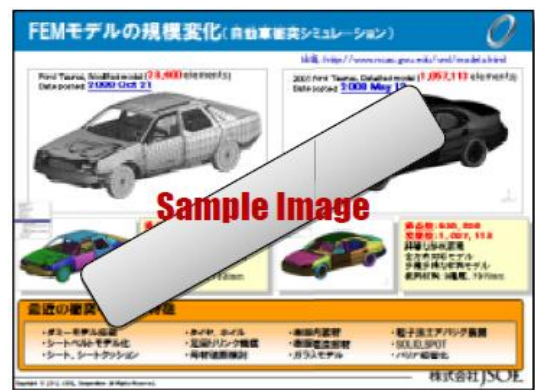


図-2 PowerPoint プレゼンテーションシート例②

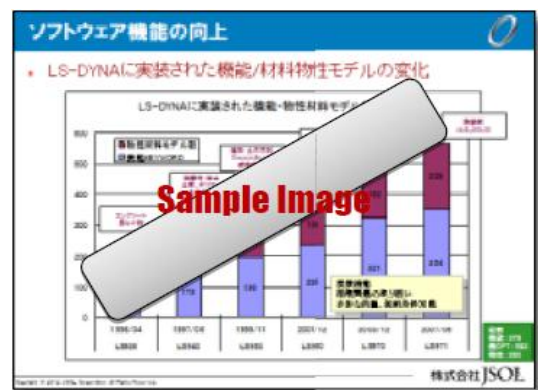


図-3 PowerPoint プレゼンテーションシート例③

## 参考文献

- [1] 川井忠彦, 大坪英臣: 計算工学講演会論文集の書き方, 計算工学講演会論文集, Vol.1, pp.1-2, 1996.
- [2] Yamada, Y. et al.: Plastic stress-strain matrix and its application for the solution of elasto-plastic problems by a finite element method, *Int. J. of Mechanical Science*, Vol.10, pp.343-354, 1968.